

DAISHIN DISCLOSURE

〈だいしんレポート〉2013年度上半期ミニディスクロージャー誌

25.4.1～25.9.30



だいしん
大分信用金庫

ごあいさつ

皆様方には、平素より「だいしん」大分信用金庫をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。ごぞいます。

私ども「だいしん」は、大正11年11月に創業以来、会員制度による協同組織金融機関として地域に密着し、健全経営を行っております。

さて、25年度上半期のが国の経済状況は、昨年12月に発足した新政権による、長期に亘るデフレからの脱却を目指した「3本の矢」政策の効果や、来年4月からの消費税上げに対する駆け込み需要等による回復の兆しが見られ、更には7年後に東京でのオリンピック開催が決定するなど、明るい話題もあります。

このような情勢の中、当金庫におきましては、益々高まりつつある地域金融機関への期待に応えるべく、「迷わず信用金庫する」理念のもと、小口多数・狭域高密着に徹して基盤強化を図り、お取引先企業への経営支援をはじめとした積極的な金融仲介機能を発揮し、中小企業金融の円滑化に最大限注力してまいりました。

その結果、平成25年9月末現在の業績は、預金残高2,021億円、貸出金残高852億円、当期利益は1.9億円となりました。また、金融機関の健全性を示す自己資本比率は、安定した利益の計上とリスク資産等の減少により、前期末対比0.41ポイント上昇して23.82%となりました。

これもひとえに皆様方のご理解ご協力のお陰と存じ、心より感謝致しております。また、来るべき10年後の金庫創立100周年に向けて更なる体質強化に努め、会員・お取引先の利便性向上と地域社会繁栄に貢献してまいりますので、今後も何卒よろしくご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

この半期ディスクロージャー誌は、地域金融機関としての情報開示と説明責任を果たす意味で、主要な財務内容や地域活動の状況について開示しているものであります。

皆様方におかれましては、是非とも本冊子をご高覧頂き、少しでも「だいしん」へのご理解を深めて頂ければ幸甚に存じます。



会長



理事長

平成25年11月

会長 山上 博資
理事長 和田 政則

■当金庫の概要 (平成25年9月末現在)

- 創 業…大正11年11月 / ●本店所在地…大分市大道町3丁目4番42号 / ●預 金…202,143百万円 / ●貸出金…85,241百万円
- 出資金…692百万円 / ●会員数…31,160名 / ●店舗数…27店舗 / ●常勤役員数…229人

■主要な経営指標の推移

<預金、貸出金等の推移>

(単位:百万円、人)

	平成24年9月末	平成25年3月末	平成25年9月末	前年同期比
預 金 残 高	202,490	202,597	202,143	△346
貸 出 金 残 高	85,066	85,744	85,241	174
有 価 証 券 残 高	54,220	57,223	58,122	3,902
預 け 金 残 高	80,905	77,739	76,960	△3,945
総 資 産 額	223,299	223,591	223,183	△116
出 資 総 額	682	686	692	9
常 勤 役 職 員 数	223	222	229	6

注・総資産額には債務保証見返は含んでおりません。

<収益及び利益等の推移>

(単位:百万円)

	平成24年9月末	平成25年3月末	平成25年9月末	前年同期比
経 常 収 益	1,827	3,612	1,793	△34
経 常 利 益	302	465	273	△29
業 務 純 利 益	299	790	251	△47
業 務 粗 利 益	1,617	3,230	1,585	△31
当 期 純 利 益	197	297	192	△5

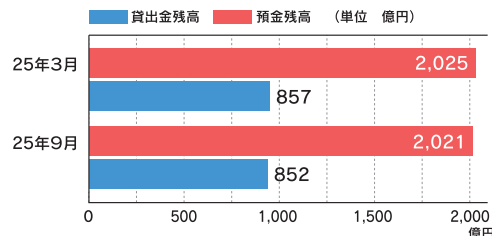
注・24年9月末計数及び25年9月末計数は6ヶ月間の実績です。

■会員の状況

(単位:人)

区 分	平成25年3月末	平成25年9月末	期首比
法 人 会 員	4,039	4,057	18
個 人 会 員	26,589	27,103	514
(個 人 事 業 主)	(3,347)	(3,391)	(44)
合 計	30,628	31,160	532

<預金貸出金残高の推移>



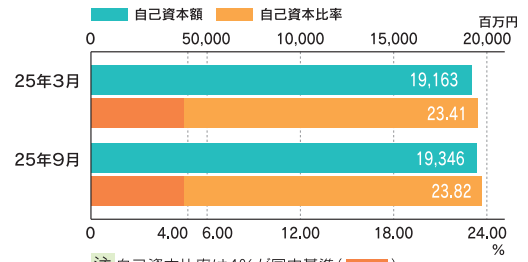
自己資本比率等の状況(単体ベース)

(単位:百万円、%)

区分	平成25年3月末	平成25年9月末	期首比
自己資本額	19,163	19,346	183
基本的項目	18,257	18,455	197
リスクアセット等	81,840	81,207	△632
自己資本比率	23.41	23.82	0.41
基本的項目比率	22.30	22.72	0.42
総所要自己資本額	3,273	3,248	△25

注 1.自己資本比率=自己資本額/リスクアセット等
2.総所要自己資本額=自己資本比率の分母(リスクアセット等)×4%

自己資本額・比率の推移



有価証券の時価情報

<売買目的有価証券> 該当ありません

<満期保有目的の債券>

(単位:百万円)

区分	種類	平成25年3月末			平成25年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	8,903	9,414	511	8,803	9,226	423
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	26,579	27,259	680	25,681	26,217	536
	その他	-	-	-	-	-	-
	小計	35,482	36,674	1,191	34,484	35,443	959
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	-	-	-	99	99	0
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	300	299	△0	1,200	1,197	△2
	その他	-	-	-	-	-	-
	小計	300	299	△0	1,299	1,297	△2
合計		35,782	36,974	1,191	35,784	36,741	957

注 1.時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

<その他有価証券>

(単位:百万円)

区分	種類	平成25年3月末			平成25年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	-	-	-	-	-	-
	債券	21,407	20,261	1,145	21,861	20,901	959
	国債	19,610	18,556	1,054	19,833	18,954	878
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	1,797	1,705	91	2,027	1,946	81
	その他	-	-	-	-	-	-
	小計	21,407	20,261	1,145	21,861	20,901	959
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	-	-	-	-	-	-
	債券	-	-	-	442	446	△3
	国債	-	-	-	199	200	△1
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	243	245	△2
	その他	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	442	446	△3
合計		21,407	20,261	1,145	22,303	21,347	955

注 1.貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

(注)本資料に掲載しております計数は、原則として単位未満を切捨て、構成比等については少数点第3位を切捨てて表示しております。

<時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券>

(単位:百万円)

区 分	平成25年3月末		平成25年9月末	
	貸借対照表計上額		貸借対照表計上額	
非 上 場 株 式	32		32	
そ の 他	-		2	
合 計	32		34	

注 非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象とはしておりません。

■貸出金残高業種別内訳

(単位:百万円、%)

業 種	平成25年3月末			平成25年9月末		
	先 数	残 高	構成比	先 数	残 高	構成比
製 造 業	179	2,734	3.18	177	2,613	3.06
農 業、林 業	26	96	0.11	27	95	0.11
漁 業	15	219	0.25	14	208	0.24
鉱業、採石業、砂利採取業	2	389	0.45	2	421	0.49
建 設 業	672	8,541	9.96	669	8,169	9.58
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情 報 通 信 業	7	54	0.06	7	49	0.05
運 輸 業、郵 便 業	37	1,180	1.37	38	1,142	1.33
卸 売 業	111	2,341	2.73	107	2,082	2.44
小 売 業	490	6,105	7.12	490	5,878	6.89
金 融 ・ 保 険 業	23	2,259	2.63	25	2,277	2.67
不 動 産 業	413	20,792	24.24	420	21,178	24.84
物 品 賃 貸 業	4	45	0.05	3	27	0.03
学術研究、専門・技術サービス業	22	177	0.20	23	166	0.19
宿 泊 業	25	2,045	2.38	25	2,020	2.36
飲 食 業	254	2,082	2.42	253	2,067	2.42
生活関連サービス業、娯楽業	236	3,469	4.04	231	3,467	4.06
教 育、学 習 支 援 業	15	221	0.25	16	233	0.27
医 療 ・ 福 祉	38	743	0.86	37	708	0.83
そ の 他 の サ ー ビ ス	255	2,155	2.51	253	2,174	2.55
国 ・ 地 方 公 共 団 体	2	507	0.59	2	607	0.71
個 人	8,292	29,578	34.49	8,377	29,649	34.78
合 計	11,118	85,744	100.00	11,196	85,241	100.00

■金融再生法開示債権額

(単位:百万円、%)

	平成25年3月末		平成25年9月末	
	残 高	総与信に占める割合	残 高	総与信に占める割合
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,307	4.89%	4,167	4.76%
危 険 債 権	3,155	3.58%	3,062	3.50%
要 管 理 債 権	638	0.72%	628	0.71%
小 計 (A)	8,100	9.20%	7,857	8.98%
正 常 債 権	79,856	90.79%	79,579	91.01%
合 計	87,956	100.00%	87,437	100.00%
保 全 額 (B)	7,403		7,175	
貸倒引当金 (C)	3,936		3,908	
担保、保証等 (D)	3,467		3,267	
保 全 率 [(B) / (A)]	91.39%		91.31%	
担保・保証等控除後債権に対する引当率 [(C) / ((A) - (D))]	84.95%		85.13%	

- 注 1.「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
 2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権です。
 3.「要管理債権」とは、3ヶ月以上の延滞の状態にあるか、もしくは貸出条件緩和を行っている債権です。
 4.「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。
 5.金融再生法開示債権には貸出金以外の債権(債務保証・未収利息・その他与信に関連する仮払金等)が含まれています。
 6.「貸倒引当金(C)」は個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。

4月

- 1日 平成25年度新入職員入庫式
- 7日 鶴崎けんか祭り参加
さいき春祭り参加

5月

- 15日 だいしん90周年記念元気会スペシャル旅行(熊本)
- 18日 萬弘寺の市参加(24日迄)
- 26日 大分川河川クリーン活動参加

6月

- 1日 七瀬川ホテル祭り参加
- 3日 「サマー定期・メンバーズサマー定期」取扱開始(8月31日迄)
だいしん震災子ども応援積金Ⅱ取扱開始(12月30日迄)
- 15日 「信用金庫の日」ボランティア活動
- 16日 第18回 鶴崎・大在地区ミニバレーボール大会開催
- 26日 第92期通常総代会・創立90周年記念祝賀会
及び会長叙勲記念祝賀会 **Ph1**

7月

- 6日 長浜神社祭り参加
- 14日 弥栄神社・大国社夏祭り参加
臼杵祇園祭り参加(20日迄)
- 15日 若宮神社祭り参加
- 23日 SAEMON23参加
天神さま夢通り参加
- 25日 天満社祭り参加
- 27日 ななせ火群まつり参加(28日迄)
- 28日 別保商工夏祭り参加

8月

- 2日 第29回「府内戦紙」出場大分信用金庫「練り部門」優秀賞受賞 **Ph2**
- 11日 さいき番匠の火まつり「市民総踊り大会」参加
- 19日 大分デザイン会議セミナー
演題:経営者のためのメンタルヘルス
- 23日 東大分商工夏祭り参加
- 24日 県下信用金庫野球大会優勝 (別府市民球場) **Ph3**
- 29日 第1回しんきん個別商談会Inおおいた開催
- 31日 だいしん90周年記念おおみち芸フェスティバル開催 **Ph4**

9月

- 11日 会長経済講演会 (鶴崎・森町支店)
- 14日 新屋敷げん気祭り参加
仲秋祭・浜の市参加



Ph1



Ph2



Ph3



Ph4



経営理念

1. 地元産業の発展に寄与する
2. 利益を得たいが他人の利益を先にする
3. 内容を堅実にし待遇の優れた金庫とする
4. 五訓精神の徹底を期する

五 訓

1. 時間を徒らに費やすな
2. 物を粗略にするな
3. 如何なる仕事も楽しみて勤めよ
4. 人に親切にし誠をつくせ
5. 吾身を省み人をそしるな

経営方針

金融機関を取り巻く環境は依然として厳しく、信用金庫業界においても自己責任原則に基づく経営の健全性、信頼性向上への要請が一段と強まってきています。

こうした情勢のもとで、地域限定・中小企業専門・協同組織たる信用金庫の機能発揮がますます強く求められるものと認識し、経営の合理化、効率化を推進するとともに各種リスク管理の徹底、経営基盤拡大を重要課題とし、「迷わず信用金庫する」をモットーに「自立と共生」の精神で、「健全経営」と「地域貢献」に更なる努力を重ねて参る所存です。

シンボルマーク



矢車草

矢車草は日本古来のゆかしい、多くの人に愛されてきた親しみ溢れる草花です。小さな花卉が集まってひとつの花ができていくように、人と人との出会いから生まれる小さな輪がだんだんと膨らんで大きく成長し、やがてコミュニティという花を咲かせます。私たちは、この小さな出会いを大切に考え公共性豊かな金融機関として地域社会に奉仕し、よりよい環境づくりの中心になりたいと考えています。信頼される地域のコミュニケーションが私たちの願いです。